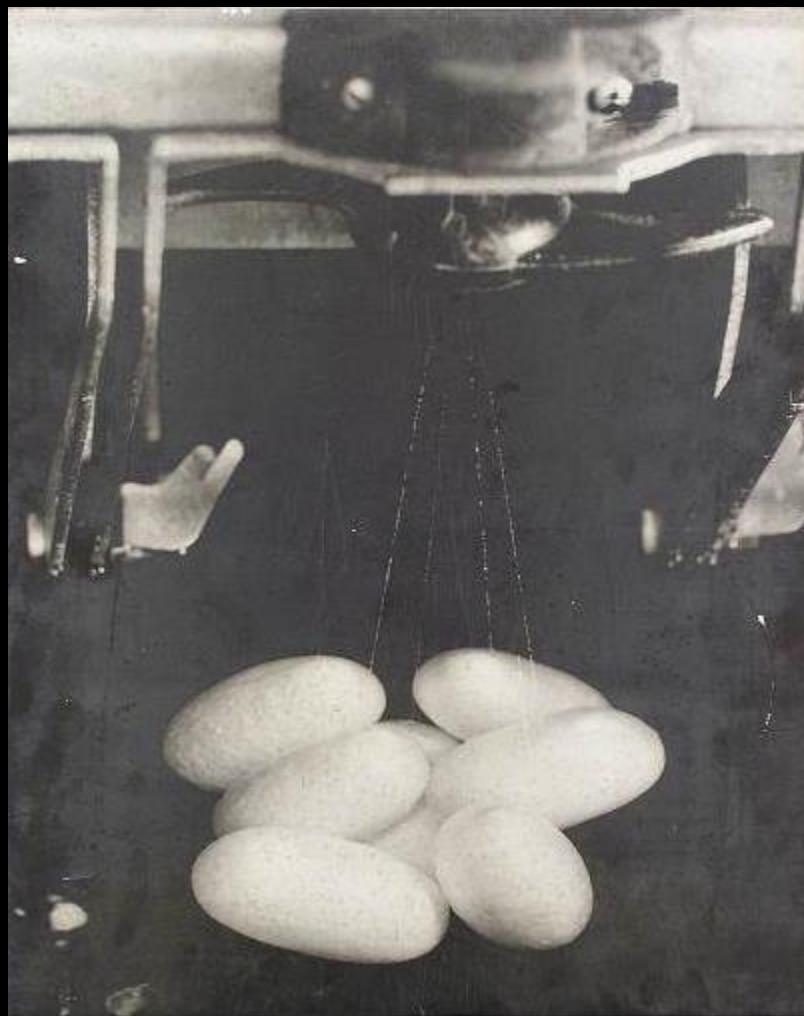
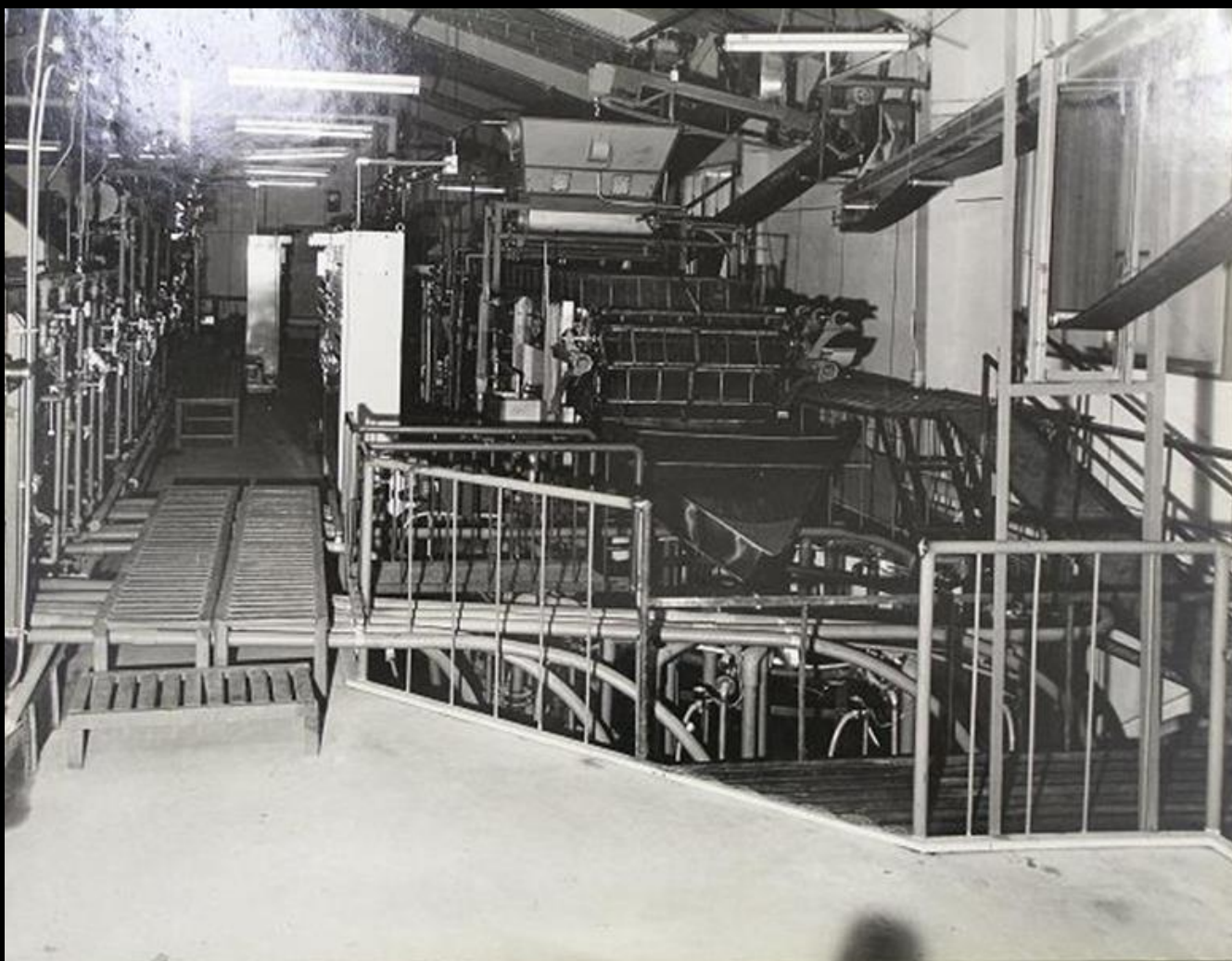




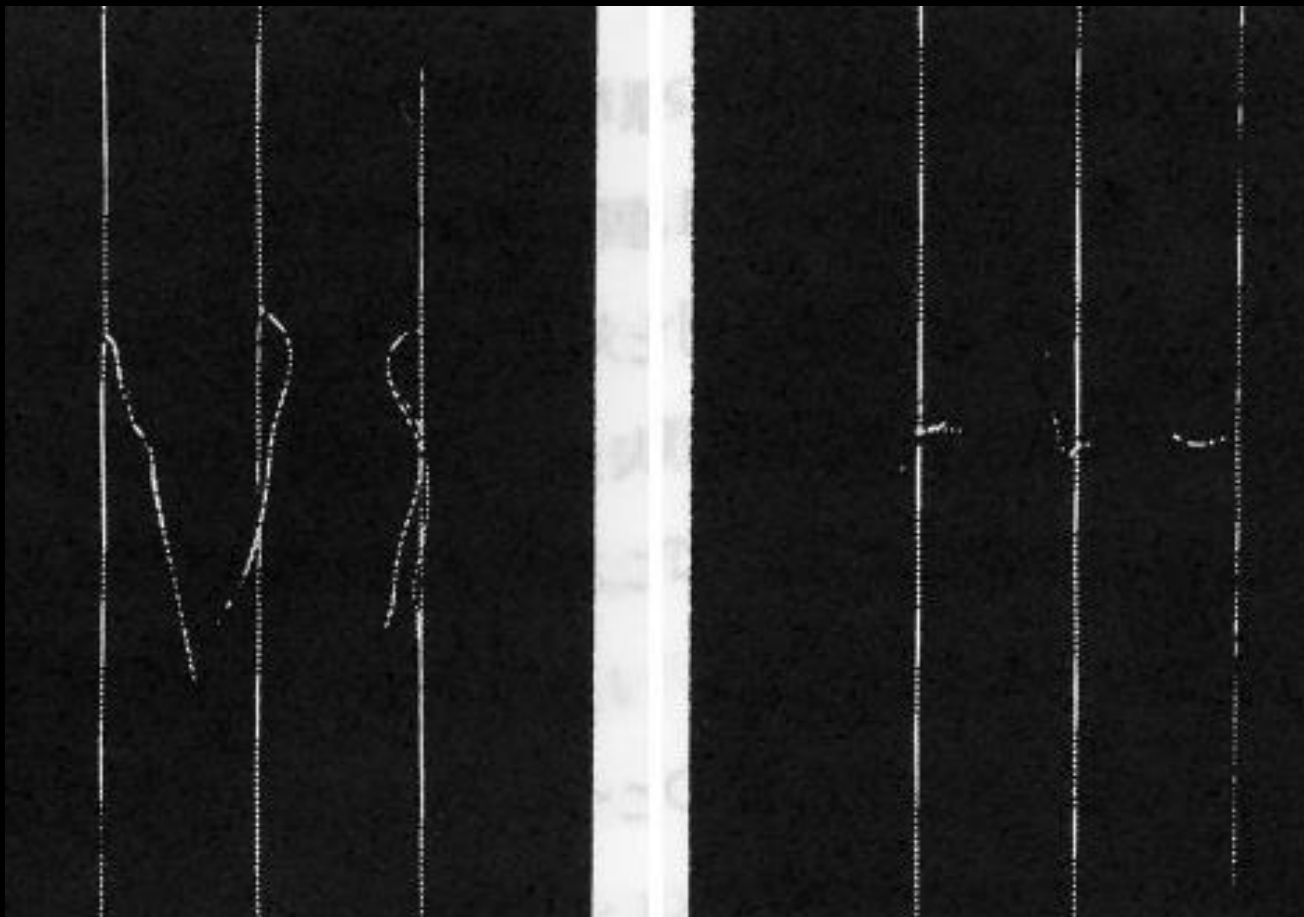
数粒の繭から1本の生糸に繰製される様子



蚕試式赤外線煮繭機

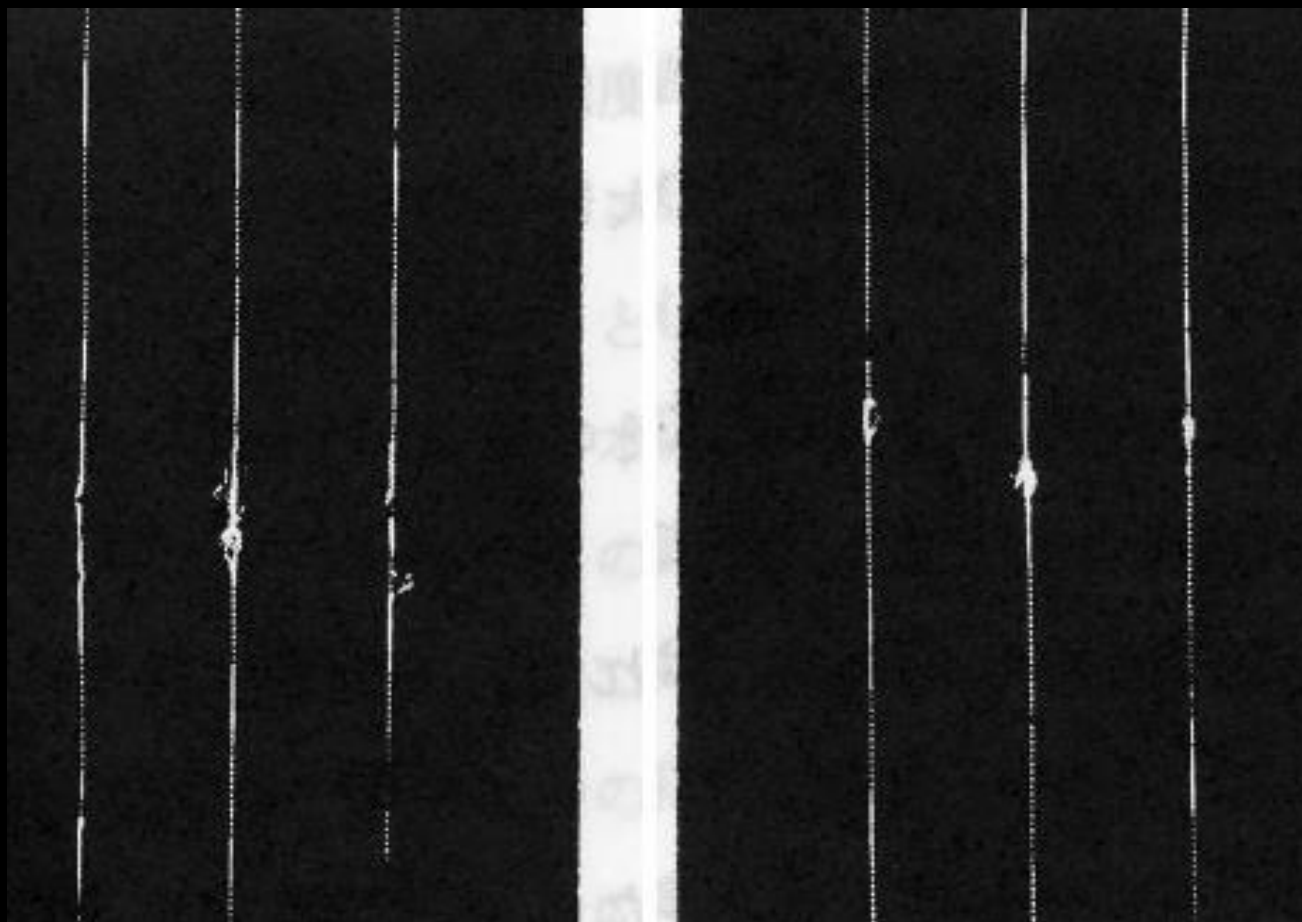
乾燥した繭から直接、糸を繰ることはできないので繭に蒸気を接触させたり、お湯で煮たりして、繭層のセリシンを膨潤軟化させて繭糸をほぐれやすくします（解じょ）。現在、わが国の器械製糸工場で使用されている煮繭装置は進行式蒸気煮繭機と呼ばれるものである。その中で広く普及しているのは浸透加圧型蒸気煮繭機（通称、V型煮繭機）や基本的な機構を持つ標準型蒸気煮繭機などのほか、現在ほとんど使われていないが繭の煮熟に赤外線を利用した赤外線蒸気煮繭機、蒸気を強制的に循環させる水蒸気強制循環型煮繭機など、繭の煮熟を行う部分における水と熱の与え方に特徴を持つ各種装置を装備した煮繭機が用いられてきた。

大中節の形態写真



大つなぎ節

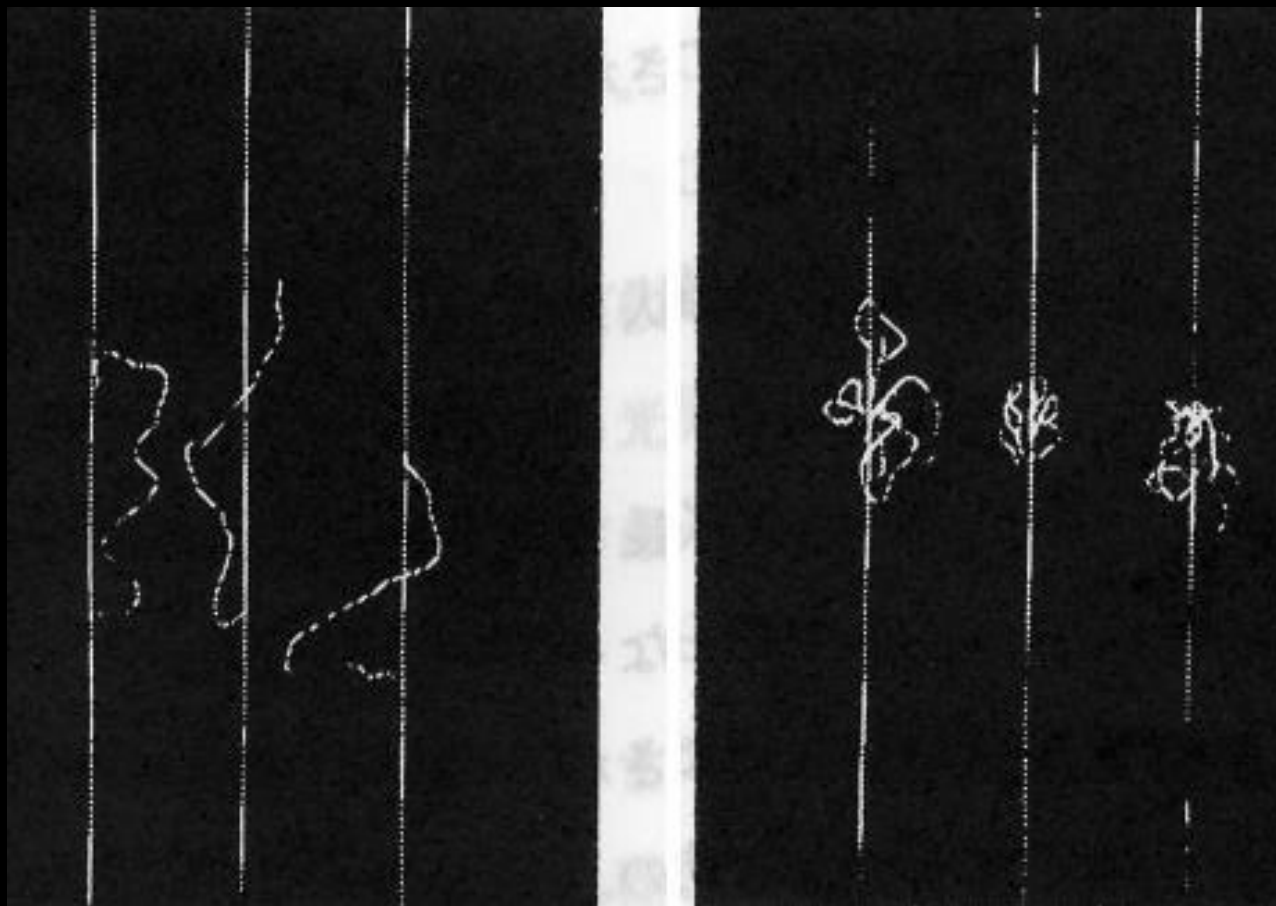
中つなぎ節



大ずる節

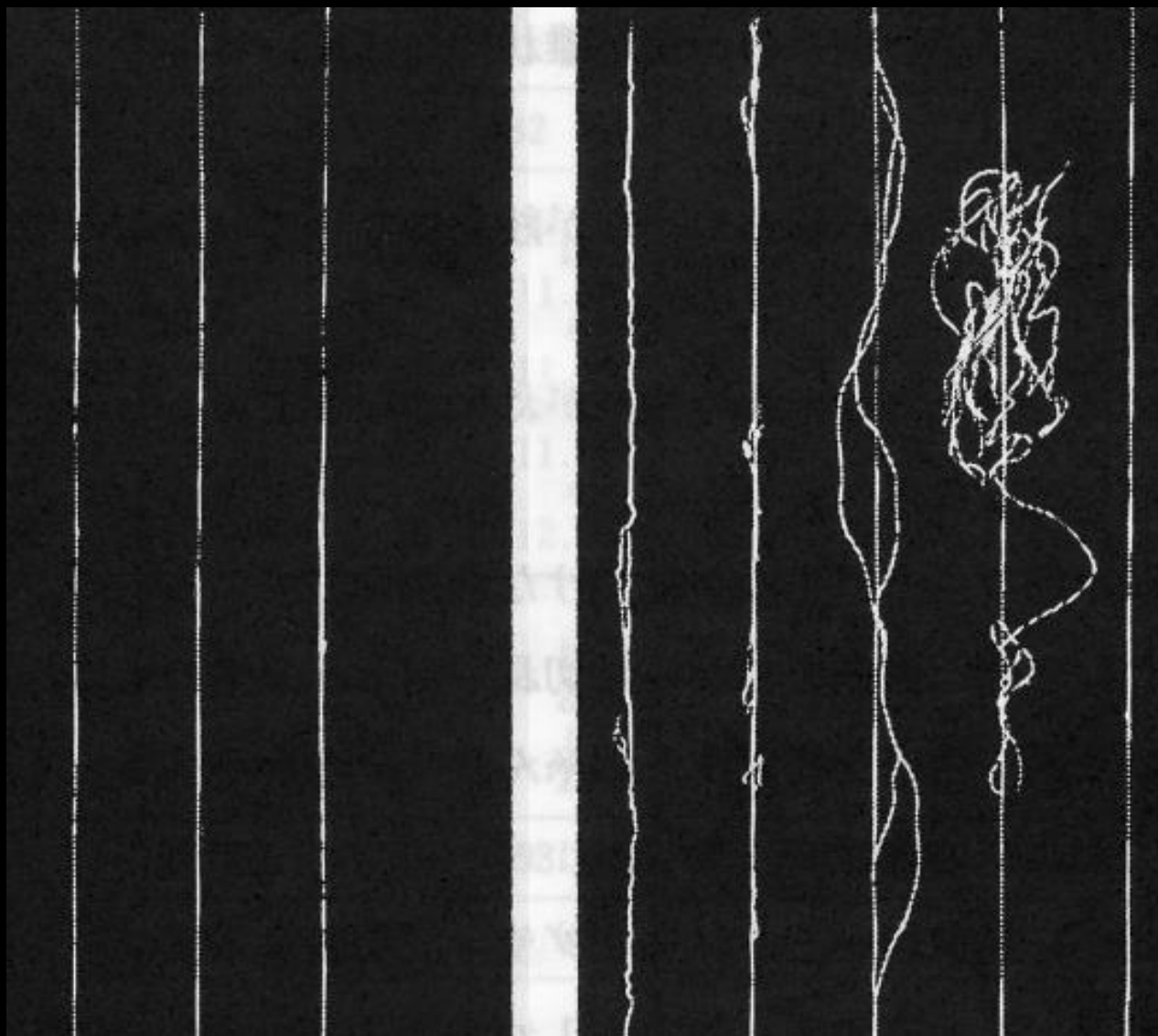
中ずる節

次頁につづく



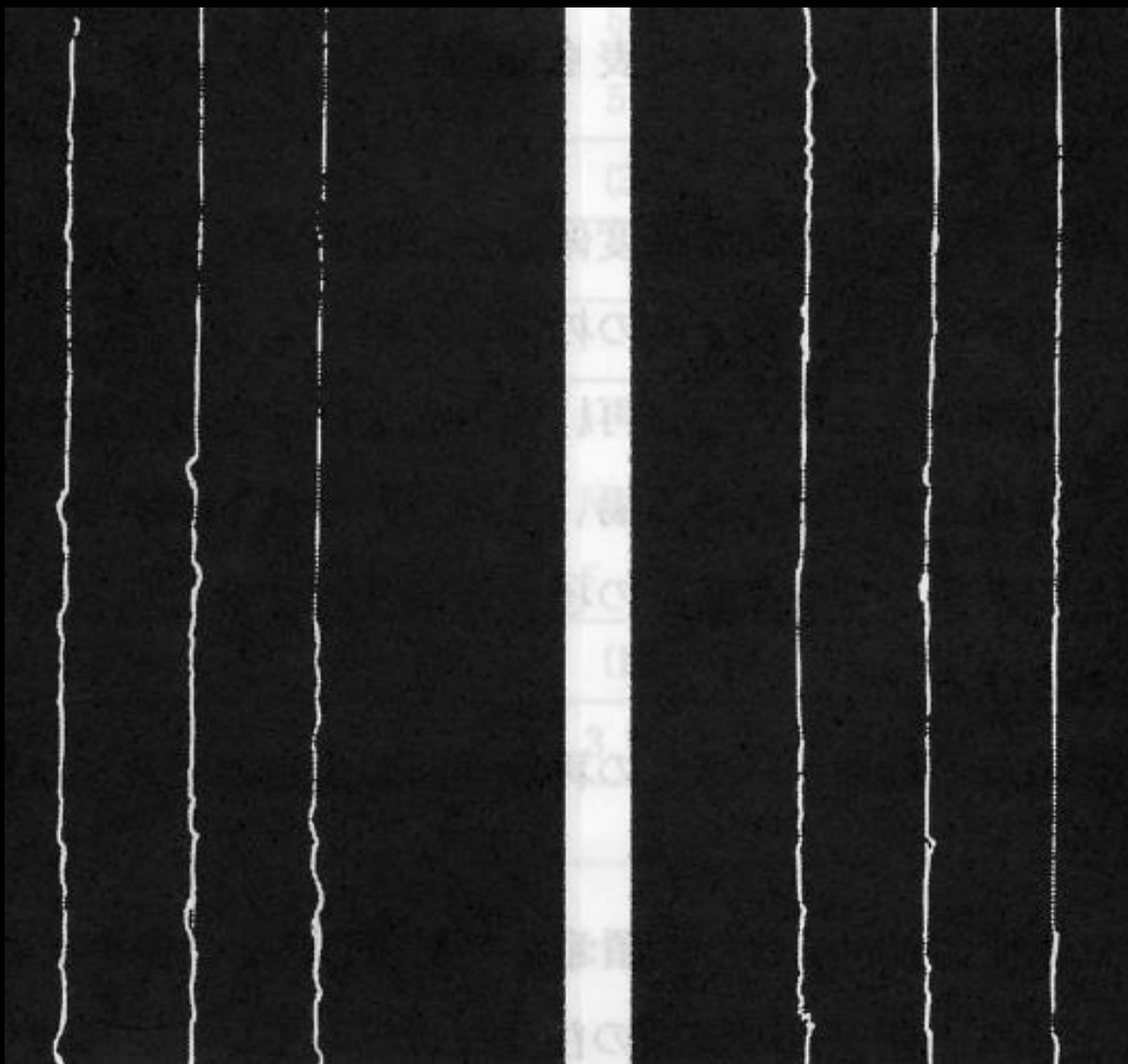
大わ・さけ節

もつれ節



よりつけ節

特大節



大ぶり節

中ぶり節

終わり